

盛岡大学学校図書館 ボランティア

—これまでの私とこれまでのあらすじ—

盛岡大学日本文学科3年 中林千花

目次

1. 活動目標
2. 活動内容紹介
3. 2023年
4. 2024年
5. 2025年
6. 振り返って

1.活動目標

- 岩手の学校図書館の水準向上
- 活動を通して、図書館実務の知識と教育格差の実情を身をもって学習

2.学校図書館といえば…

薄暗い
埃っぽい
人居ない

私の高校と中学はこんな感じでした

2. 大学進学後、大学図書館で思ったこと

広い！

明るい！

本がいっぱい！

(ちょっと遠いけど…)

3. この活動に携わって様々な学校図書館 を見て思ったこと

- ・ 実は私の母校には図書館がなかった説？
- ・ どこも整った環境に見えた！

【例】

「授業で図書館を使うって何事？？？」

「学校司書？？？？？？？」

→圧倒的な格差が！！！！

4. 特に宮城県古川黎明高校の図書館や 授業を見て思ったこと

→隣の宮城県と比べてあまりに岩手は・・・！？

【学校図書館】

- ・専任司書（県職員）がいることに衝撃！！！！

※先輩談

4. 特に宮城県古川黎明高校の図書館や授業を見て思ったこと

【授業】

- 衝撃①

授業でタブレットを当たり前のように利用！

- 衝撃②

大学教授を高校に呼んで、参考文献の指導を！

これまで活動してきた学校図書館・図書館

→発端は、盛岡大学附属高校図書館

→令和5(2023)年度から他の学校に活動を広げる。

- 盛岡一高
- 盛岡二高
- 盛岡四高
- 盛岡市立高
- 岩泉高校
- 花巻市立大迫小学校
- 同 若葉小学校
- 田野畑村小・中・公民館図書室
- 渋民図書館

主な活動内容

→配置換え作業

→除籍作業

→ポップ&展示作成

→レイアウト変更

(1) 発足後の2年間

盛岡大学附属高校図書館
整備プロジェクト



きっかけ

吉植の同僚の教授が附属高校校長
のため（山形守平教授）

その仲介で見学



当時の盛附の図書室

- ・（不登校生徒の居場所 & 授業部屋）
- ・野放し
- ・不法投棄の場所
- ・NDCを無視した排架
- ・未整理本も排架
- ・司書教諭の先生は手が回らない

→座学中心の司書課程の実習先にできないか？

作業方針

- まず不用品の廃棄
- 掃除
- 蔵書の取捨選択
- 並べなおし
- (司書課程・教職課程の学生の实地学修)
- (大学に予算申請)

当初の構想

- 請求記号通りの排架
- 館内サインの整理
- 大学図書館のシステムと統合
 - 電算化
 - （吉植が大学図書館副館長なので）
- 学生会館（敷地同じ）学生のカウンター入り

壁

- ・コロナで逆風→なかなか片付かない
- ・（荒れすぎ＝思った以上に沼）
- ・大学からは経費が下りず
- ・高校側も予算獲得できず（？）
- ・サポート教室としての役割を崩したくない
- ・大学生のみで入ることに壁が高い

→段々疎遠に

(2) これまでの歴史

学校図書館ボランティアの誕生

令和5(2023)年度から

•盛岡大学学校図書館ボランティアに改称

→得たノウハウで他校を応援

→より広い教育現場に繋がる

→学校図書館の水準を上げる

→更に深い学びと経験に！！

2023年

【令和5年度】

副代表2人（当時2年森藤・伊藤）

①花巻市立大迫小学校

→中部教育事務所・秋澤先生（当時）主催「学校へ行こう会」活動の一環

（初めて盛岡大学附属高校を離れての活動）

→**[除籍作業組]**と**[レイアウト変更に向けて話し合う組]**に分かれて、1日ばかりで活動。

2023年

②盛岡市立高等学校

熊谷遥先生（学校司書・当時 現一関図書館）

から依頼

→指導の下、除籍作業を実施

閉架書庫の除籍本選定から、本を除籍するために
バーコードをはがすなどの作業を行う。

2023年

③盛岡第四高等学校

坂野萌恵先生から依頼

→レイアウトの変更に向けた話し合い

→実際にレイアウト**変更実施**（10人程度・数日間）

→**除籍本選定**

※2025年度に再度活動

2023年

④花巻市立若葉小学校

→「学校へ行こう会」活動の一環

→担当先生からSOS。まずは見学

(盛岡大学生・読書会・中部教育事務所・県立図書館等)

→数か月後、再度集合

実際に**除籍作業**を実施。

2023年

⑤ 田野畑村教育委員会図書室（アズビィ図書室）

→アズビィ図書室のシステムを見学

（小・中・公民館図書室の蔵書データが一元化）

→2月 図書館整備の活動に行く。

（5日間の合宿）

活動内容：**ラベルの張替え／本棚の整理／**

その他（小学校・中学校の見学、岩手日報からの取材、
協働活動推進員とのお話など）

2023年

⑥岩泉高等学校

→依頼をいただき、**除籍作業**を行う。

→除籍本をまとめて、棄てられる状態にする。

3回程度活動し、作業を終わらせた。

2024年

① 渋民図書館

→ 県立図書館の仲介で依頼あり

- ・ 本の上に本が置かれている
- ・ トイレを通過しないと行けない閉架書庫を使っている
- ・ 除籍しなければいけない本が多い

→ 月に1週間程度、活動を行う

→ **除籍本の選定**

→ 除籍本の**バーコードをはがし**、除籍できる状態にする

2024年

② 田野畑村教育委員会図書室（アズビィ図書室）

夏の図書室整備合宿（5日間）

- ・ アズビィ図書室整備

→ **本棚の整理・寄贈本の整理**

- ・ **小・中学校図書館の整備**
- ・ 役所見学

2024年

③盛岡第一高等学校

- ・ 見学→整備活動
- ・ 図書館担当先生の指導のもと、**除籍本のバーコードをはがす**作業。
- ・ 月に1回程度継続的に活動した。

2024年

④盛岡第四高等学校[第2回]

1年生に向けた**勉強会**の実施。

- ・ 岩手県の学校図書館の実態
- ・ 令和4(2023)年度の図書館整備の話 など

2024年

⑤盛岡第二高等学校

図書館整備

→二高生徒のビブリオバトルチャンプ本をPOP化

→本の並び替え

→本棚の整理

2024年

⑥盛岡市立高等学校

書架整理

レイアウトの変更

→**除籍本の選定**

→新書、進路関係の本をまとめる

→**本棚の整理 等**

2025年

① 渋民図書館

2024年の活動で本棚の整理はおおかた終了

→ 除籍本の**バーコードをはがし**、除籍できる状態に

→ **閉架書庫の整理**

→ 定期配本の返却作業

→ これらを月に1週間程度、活動を行う

2025年

②盛岡第四高等学校 [第3回] (3月)

2023年のレイアウト変更後の利用状況を見て再びレイアウトの変更依頼

→**高校生と一緒に学習席と本棚の位置を大幅に移動、本の移し替え** (数日かけて)

2025年

②盛岡第四高等学校 [第4回] (5月)

書架整理

漫画の分類を考える

→ある程度NDCを把握している3年中心に活動

禁帯出のシールはがし

やってきて達成したこと

- 岩手県内の学校図書館の現状や課題について知ることができた
- 学校によって図書館の目指すものが違うと知れた
- 図書館の仕事を実践的に学べた
- 活動範囲を広げることができた（依頼校を増やせた）

振り返って思うこと

- 岩手県内の学校図書館に関心を持っている人がこんなにいることを知れた
- 岩手県内の学校図書館の現状と課題を少しでも把握することができた
- 参加者の偏りがあるため原因と解消策を考え、様々な学生に参加してもらいたい（今後の課題）